



令和6年8月22日（木）竹原市立忠海学園

【夢あふれる学校図書館見学会の様子】



【アンケートより】

- 学校全体で学校図書館の活動に前向きに取り組んでおり、大人も子供も生き生きと本に触れることができるのがとても素敵だと思いました。
- リーディングトラッカーがカウンターに置いてあり、いろんな場面を想定して本を読むために必要な手立てがされていることが伝わりました。様々な手立て、仕組み作りにより、強要されなくても、本に向かう子供たちになるだろうと思いました。
- 図書館活動を通じて、学年・教科の垣根を越えて子供たちの主体的な学び・探究学習を深める忠海学園の取組は大変素晴らしく圧巻でした。忠海学園の取組の数々をアレンジしつつ、勤務校の図書館運営にも役立ててみたいと感じました。
- 学校図書館の三機能を活用した学習の進め方について、発達段階に応じた取組や各教科での取組を具体的に学ぶことができました。学校図書館を中心に、学校全体で読書活動の推進などに取り組まれている様子がよく分かりました。
- 蔵書検索システムカーリルについて検討したいと思いました。「忠海学園」とホームページで検索するとトップページに「蔵書検索」と載っていて、検索すると公立図書館の蔵書も分かるのは、便利なので同じようなことができるといいです。授業での利用を増やすためにも公共図書館との連携を進めていけたらと考えました。
- 毎日の読書タイム・読書ログの作成・ビブリオバトル・学校図書館部の活動等々、学園全体で図書館活動に関わっている取組の数々は大変興味深く、自校でも是非取り入れてみたいと感じました。

